○みづにら朝鮮ニ產ス（朴澤茂雄）

みづにら屬ハ內地ニ4種マデ知ラレ、ソノ生態等モ充分硏究サレテイルノニ反シ、半島ニハタダノ1種モ登錄サレナイノハ、ムシロ不思議ナ位デアルシ、分布區域モ割合廣イモノダカラ今迄見逃シタノデハナイカト各地ノ採集旅行ノ際ニモ特ニ注意ヲ拂ツテ來タガ、ヤハリ見付ケラレナカツタノデアル。

今回（昭和17年6月14日）筆者ハ京畿道平澤郡平澤邑附近ノ池沼デ水生植物採集中、圖ラズモ多年ノ宿望ヲ果シテみづにらヲ見出シ得タガ朝鮮ノふろらニ1綱1科1屬1種ヲ追加スルコトガ出來タノデ紙面ヲ拜借シ報告スル次第デアル。

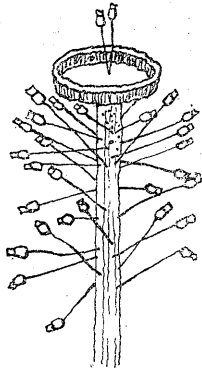
みづにら *Isoetes japonica* A. Br.
1. 全形 2. 大胞子葉ノ基脚部外面 3. (2) ノ前面
4. 子囊ノ縱斷面 5. 子囊ノ橫斷面 6. 大胞子
7. 實葉中間部ノ橫斷面

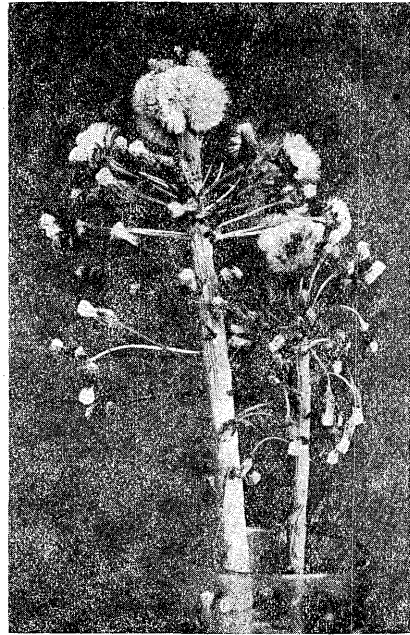
平澤邑ハ池ヲ埋立テテ町ヲ建設シタカラ昔ノ面影ヲトドメタ小サイ池ガ方々ニ殘ツテイルシ、尙廣イ平野地帶デアルカラ貯水用ノ水溜ガ各所ニ散在シ水生動植物ノ硏究ニハ極メテヨイ場所デアル。

當地ノみづにらハ水ノ餘リ深クナイ沼地ニアツテ花盛リノばいくわもノ大群落ノ周邊部ニかたしやじくも、とりげも等ト共ニ全ク水中ニ沒シテイル。全體極メテ柔軟、鮮綠色、2–3裂シタ根莖ハ泥ノ中ニ全クウヅマリ縱溝カラ叉狀ニ分岐スル根ガ出テイル。葉ハ10–40枚位アリテ輪狀ニ叢生シ高サ10–20 cm位、三稜形ニシテ內部ニ大ナル通氣組織發達シ基部ノ內側ニハ子囊ヲ持ツテイル。

タダ內地ニ於ケル分布區域ガ本州ノ中南部・九州ナルノト外側ニアル葉ニハ時々子囊ヲツケナイモノガアルノデ或ハ別ナ種デハナイカト考ヘラレルガ根莖、葉、子囊、大胞子、實葉基脚部ノ三角狀ノ舌片、舌片下位ノ小唇等ノ形態ガみづにらノ記載ト全ク一致スルノデ同定シタノデアル。挿繪ハ生品ニヨリテ作成シタモノデアル。

○蕗ノ薹ノ畸形（大田繁則）

蕗ノ薹ノ畸形トシテハ帶化品ヲヨク見受ケルガコレトハ違ツテ私ハ昭和17年5月2日ニ長野縣更級郡更府村下平地籍ニ於テオモシロイ蕗ノ薹ヲ發見採集シタ。第1圖ニ示ス通

第1圖　畸形ノ蕗ノ薹
約1/3
(昭和 17. 5. 2. 寫)

第2圖　畸形ノ蕗ノ薹
(昭和 17. 5. 4. 撮)

リ蕗ノ薹ノ頂キガ盆狀、盥狀、盤ニ變形肥大シタモノデ、ソノ盤狀部ノ直徑ハ 1 cm、2 cm、3 cm 位。中ニハ少シク歪ンダ形ノモノ、或ハ舟形ノモノモアツタ。ソシテ盤狀部ノ中底ニ相當スル個所カラ 1-2 本ノ小梗ヲ出シタモノ、全然出サナイモノ等ガアツタ。盤狀部ノ全緣ニ既ニ發シテキタ冠毛ハ採集後水培 2 日目ニシテ愈々成長シ、3 日目ニハ熟開シテ第 2 圖ノ如ク頂キヲ覆ヒ、種子飛散寸前ノ光景ヲ呈シタ。又、本品盤狀部以下ノ小梗ハ普通品ニ比ベテ甚ダシク密生近着スル傾向ガアル。

コノ蕗ノ薹ハ今後モ年々同所ニ生ズルデアラウ。甚ダ興味深イオ化ケノ蕗ノ薹デアル。